

## 第3学年 『横浜の時間』（総合的な学習の時間）学習指導案



### <目標12>

食に携わる方への感謝の思いをもち、食べ物を大切にしようとする。

1 単元名 「大豆のひみつをさぐる」

2 単元目標・評価規準（身につける資質・能力・態度）

大豆が加工されてできている食品を調べたり、豆腐作りや大豆栽培を体験したりする活動を通して、日本の伝統的な食文化を知るとともに、日々の食事に感謝の気持ちをもち、食べ物を大切にしようすることができるようにする。

○評価規準（身につける資質・能力・態度）

	探究課題	探究課題を通して育成する具体的な資質・能力		
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
(◎はESDの視点で記述)	大豆食品をめぐる取組とそれに関わる生産者	○大豆や大豆食品、和食などについて調べ、大豆が優れた食品であることや、人々が昔から大豆を工夫して食べてきたことが分かる。 ◎食に携わる人々には、食に対する思いや願いがあり、それが人々の健康で豊かな食生活につながるものであることが分かる。	○大豆栽培の課題を見出し、解決の方法や手順を考える。 <b>（課題の設定）</b> ◎体験や調べたことから得た情報を整理・分析し、多面的・総合的な見方や考え方をもち。 <b>（情報の収集）（整理・分析）</b> ○自分の気づきや思い、考えが的確に伝わるように表現して、発信する。 <b>（まとめ・表現）</b>	○大豆栽培に意欲的に取り組んだり、大豆や大豆食品に興味をもち、進んで情報を集めようとしたりする。 ○豆腐作りを教わったり、地域の農家の方の話を聞いたことで、食に携わる方の思いを感じ取り、感謝の心をもって食べ物を大切にしようとする。
ESDの視点	構成概念	<b>Ⅱ 相互性</b>		
	能力・態度	<b>⑥ 関連</b> つながりを尊重する態度	<b>③ 多面</b> 多面的、総合的に考える力	

3 ESDの内容と探求課題

食 ③感謝の心・食文化

本単元では、大豆が加工されてできている食品を調べたり、豆腐作りや大豆栽培を体験したりする活動を行う。それらの体験を通して、日本の伝統的な食文化を知るとともに、食に携わる方の思いを感じ取り、感謝の心をもって食べ物を大切にしようすることができるようにしたい。

4 ESDの視点

【構成概念 Ⅱ相互性】

豆腐作りに携わっているKさんの思いにふれたり、地域の農家のIさんに教わりながら大豆栽培に取り組んだりすることを通して、自分の食生活を支えてくださっている方の存在を意識し、自分が食べ物を通していろいろな人とつながっていることに気付けるようにしたい。

【能力・態度 ⑥つながりを尊重する態度・③多面的、総合的に考える力】

児童の多くは、大豆が様々な食品に加工されていることを知らない。本単元を通して、昔からの人々の知恵によって今のような食文化があることや、いろいろな人の支えがあって、自分の食生活が成り立っていることなどに気付くとともに、物事を多面的、総合的に考える力を身につけられるようにしていきたい。

5 基本構想図 (全50時間)

1 大豆の種と出会い、大豆栽培に取り組もう (15時間)

- 大豆の種を観察し、栽培への意欲をもつ。
- 大豆栽培に必要な情報を得るための方法を話し合う。
- 地域の農家のIさんから、大豆栽培の方法を教わりながら、栽培に取り組む。

- ・大豆のお世話をしっかりして、大きく育てたいな。
- ・Iさんに教わったことを生かして、大切に育てよう。

2 豆腐作りを体験しよう (8時間)

- 大豆から豆腐が作られることを知り、豆腐作りへの意欲をもつ。
- 豆腐作りの名人のKさんに教わりながら、豆腐作りに取り組む。
- 豆腐作りへのKさんの思いに触れることを通して、食への関心を高める。

- ・大豆にもいろいろな産地や種類があるんだね。もっと知りたいな。
- ・Kさんに教わって作った豆腐は本当においしかった。いつも心を込めて、おいしい豆腐を作っているんだね。

3 大豆についてもっと知ろう (12時間)

- 大豆や大豆食品、その他の加工食品などについて情報を集める。
- 我が国の無形文化遺産である和食への関心をもつ。

- ・大豆がこんなにもいろいろな食品に加工されているなんて知らなかった。
- ・和食には、昔の人の知恵が詰まっているんだね。
- ・外国には、どんな食文化があるのかな。

4 大豆の魅力や和食のよさを伝えよう (15時間)

- 収穫した大豆をどうするかを話し合う。
- 分かったことや感じたことを、だれにどのように伝えるとよいか話し合う。
- 校内の児童や保護者、海外の学校などに、大豆の魅力や和食のよさを伝える。

- ・一つの食材でもいろいろな食べ方ができるんだね。
- ・自分たちが毎日食べている物にも、いろいろな人が関わっているんだね。
- ・作っている人の思いを考えて、食べ物を大切にしていきたいな。

6 関連する教科等

教科名等	学習内容	時間数
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書資料の活用の仕方について知る。</li> <li>・大豆からできる食品について知る。分かりやすい説明の仕方について知る。</li> <li>・ローマ字の表し方を知り、パソコンでのローマ字入力の方法を理解する。</li> </ul>	16
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが食べている食品は、日本各地や外国で作られて運ばれて来ていることを知る。</li> <li>・安心、新鮮でおいしい物を消費者に提供するための店側の工夫や努力を知る。</li> </ul>	14
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな植物の育ち方や体のつくりを理解する。</li> </ul>	12
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活を支えてくれている人々に感謝の心をもつ。</li> <li>・我が国や郷土の伝統と文化を大切に、国や郷土を大切に思う心をもつ。</li> </ul>	2
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食を通して、望ましい食習慣を身につける。</li> </ul>	1

7 指導計画【『横浜の時間』 95時間（総合 50 国語 16 社会 14 理科 12 道徳 2 特別活動 1）】

活動内容	時間数	指導のポイント・関連する教科等
<p><b>1 大豆の種と出会い、大豆栽培に取り組もう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大豆の種を観察し、栽培への意欲をもつ。</li> <li>○大豆栽培に必要な情報を得るための方法を話し合う。</li> <li>○地域の農家のIさんから、大豆栽培の方法を教わりながら、栽培に取り組む。</li> </ul>	<p>総合 1 5  国語 5  理科 1 2  道徳 1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科との関連を図り、大豆栽培への意欲がもてるようにする。</li> <li>・地域の農家のIさんに協力していただき、大豆栽培についてインタビューする機会を設ける。</li> </ul> <p>国語：図書資料の活用の仕方について知る。</p> <p>理科：いろいろな植物の育ち方や体のつくりを理解する。</p> <p>道徳：自分の生活を支えてくれている人々に感謝の心をもつ。</p>
<p><b>2 豆腐作りを体験しよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大豆から豆腐が作られることを知り、豆腐作りへの意欲をもつ。</li> <li>○豆腐作りの名人のKさんに教わりながら、豆腐作りに取り組む。</li> <li>○豆腐作りへのKさんの思いに触れることを通して、食への関心を高める。</li> </ul>	<p>総合 8  国語 7  社会 1 4</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣で豆腐店を営むKさんに協力していただき、豆腐作り体験をする。</li> <li>・大豆や豆腐作りについて知りたいことを学級全体で出し合い、Kさんに答えていただくようにする。</li> </ul> <p>国語：大豆からできる食品について知る。分かりやすい説明の仕方について知る。</p> <p>社会：自分たちが食べている食品は、日本各地や外国で作られて運ばれて来ていることを知る。安心、新鮮でおいしい物を消費者に提供するための店側の工夫や努力を知る。</p>
<p><b>3 大豆についてもっと知ろう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大豆や大豆食品、その他の加工食品などについて情報を集める。</li> <li>○我が国の無形文化遺産である和食への関心をもつ。</li> </ul>	<p>総合 1 2  国語 4  特別活動 1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットや図書資料を活用して、大豆や大豆食品などについての情報を集める。</li> </ul> <p>国語：ローマ字を学習し、パソコンでのローマ字入力をする。</p> <p>特活：学校給食を通して、望ましい食習慣を身につける。</p>
<p><b>4 大豆の魅力や和食のよさを伝えよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○収穫した大豆をどうするかを話し合う。</li> <li>○分かったことや感じたことを、だれにどのように伝えるとよいか話し合う。</li> </ul> <p style="text-align: center;">【本時】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校内の児童や保護者、海外の学校などに、大豆の魅力や和食のよさを伝えるための準備に取り組み、自分たちの気付きや思いを発信する。</li> </ul>	<p>総合 1 5  道徳 1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが取り組んできたことや、調べてわかったことをもとに、誰にどのようなことを伝えたいのか話し合う。</li> <li>・伝え方を工夫しながら、発表の準備に取り組む。</li> </ul> <p>道徳：我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を大切に思う心をもつ。</p>

8 本時 (38 / 50)

○本時目標

大豆や大豆食品、和食などについて調べてわかった情報をもとに、香港の学校に伝えることを話し合っ  
て決める活動を通して、大豆の魅力や和食のよさを改めて感じることができるようになる。

○展開

学習活動	教師の支援 (☆) 評価規準 (○、ESD◎)
<p>1 大豆や大豆食品、その他の加工食品などについて調べてわかった情報を振り返る。</p> <p>2 学習課題を確認する。</p>	<p>☆前時までの活動を振り返り、本時の活動への見通しや意欲をもって学習を始めることができるようになる。</p>
<p>大豆や大豆食品、和食などについて調べてわかったことをもとに、香港の学校に伝えたいことを話し合おう。</p>	
<p>3 調べてわかったことをもとに、何を伝えたいかを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本では、昔から大豆の食べ方を工夫して、きなこや豆腐、納豆などを作って食べていること。</li> <li>・大豆にもいろいろな品種や産地があり、煮豆に向いているものや豆腐に向いているものなど、品種に合ったものに加工されていること。</li> <li>・大豆には、筋肉や皮ふ、髪、血液などを作るのに大切なたんぱく質が多く含まれていること。</li> <li>・日本では、大豆と同じように、米もいろいろな食品に加工して食べていること。</li> </ul> <p>4 話し合いを通して、気付いたことや感じたことを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やっぱり、大豆ってすごいなと思った。</li> <li>・昔の人がいろいろと工夫してくれたおかげで、今の食べ物があるんだと思った。</li> <li>・洋食も好きだけど、和食を大切にしていきたいと思った。</li> </ul> <p>5 次時への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香港の学校に伝えることが決まったから、次はどういうふうに整理したら、見やすく分かりやすく伝えられるかを考えたいな。</li> <li>・香港の学校に伝えるのが楽しみだな。</li> </ul>	<p>☆前時までに集めた情報をまとめたファイルを活用し、子どもが自分の探求課題に沿って調べた情報をもとに、何を伝えたいのかを考えることができるようになる。</p> <p>☆前時までに、香港について調べる活動を取り入れることで、相手の国について少し知った上で、どのようなことを伝えたいのかを考えることができるようになる。</p> <p>○体験や調べたことから得た情報を整理・分析し、何を伝えたらよいかを考えている。〈思・判・表〉</p> <p>◎大豆や大豆食品、和食などについて、新たな気づきを得たり、自分の見方や考え方を広げたりしている。</p> <p style="text-align: right;"><b>【③多面】</b></p> <p>☆本時での学びを価値付けると共に、次時への見通しや意欲をもつことができるように声を掛ける。</p>